

# 令和8年度予算見積調書

課室名: 感染症対策課  
担当名: 感染症担当  
内線: 7330

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
S44	結核健診事業費			一般会計	衛生費	保健所費	保健所費	結核対策費			
事業期間	昭和26年度～ 根拠法 第17条、53条の13	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律			針路 分野施策	01 0104	災害・危機に強い埼玉の構築 感染症対策の強化	SDGsゴール SDGsターゲット 3 3-3			
<p>1 事業概要 結核患者発生時に状況を調査、対策の企画・健診の実施を行い、結核のまん延を最小限に食い止める。また、健診業務を専門医療機関へ委託し、結核の早期発見及び結核制圧を進める。</p> <p>ア 接触者健診 26,768千円 イ 管理検診 1,197千円</p>											
<p>2 事業主体及び負担区分 【厚生労働省】 結核健診事業費負担金 (国1/2・県1/2)</p> <p>3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (款)衛生費(細目)感染症等対策費 (細節)感染症対策費</p> <p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.7人=6,650千円</p>											
<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容 ア 接触者健診 26,768千円 結核患者の接触者の健康診断を行う。 イ 管理検診 1,197千円 結核治療終了者や治療中断者の検診を行う。</p> <p>(2) 事業計画 ア 接触者健診 延べ 4,038人(うち保健所 3,020人、医療機関 1,018人) イ 管理検診 延べ 240人(うち保健所 20人、医療機関 220人)</p> <p>(3) 事業効果 的確な健康診断を行うことにより、結核患者の早期発見が図られ、結核のまん延を最小限にすることができる。</p>											

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	27,965	国庫支出金					13,987	579
前年額	27,386	13,691					13,695	

## 事業内訳書

事業名	結核健診事業費		
単位事業名	接触者健診	予算額	26,768千円

### ○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 保健所費負担金	13,381	328	【厚生労働省】 結核健診事業費負担金 負担率 1/2
一般財源	13,387	332	
合計	26,768	660	

### ○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	1,145	179	IGRA検査技術者謝金 集団感染対策委員会謝金
旅費	646	△196	大規模接触者健診説明会旅費 4回分 結核患者宅等訪問旅費
需用費	17,574	522	消耗品、医薬材料費
役務費	555	117	通信運搬費、傷害保険料

単位事業名	接触者健診	予算額	26,768千円
-------	-------	-----	----------

(単位:千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	6,829	38	接触者検診業務委託
使用料及び賃借料	19	0	会場使用料
合計	26,768	660	

単位事業名	管理検診	予算額	1,197千円
-------	------	-----	---------

○歳入

(単位:千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 保健所費負担金	597	△41	【厚生労働省】 結核健診事業費負担金 負担率 1/2
一般財源	600	△40	
合計	1,197	△81	

単位事業名	管理検診	予算額	1,197千円
-------	------	-----	---------

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	58	0	消耗品、医薬材料費
委託料	1,139	△81	管理健診業務委託
合計	1,197	△81	